

2023
年度

安全セミナー

～「救える命を救いたい」目の前のSOSに 誰もがAEDを使える社会へ～

2011年さいたま市の小学校で駅伝の練習中に心停止となり、亡くなった桐田 明日香さん。

学校にはAEDがあったのに使われることはありませんでした。

悲しい事故を繰り返さないために ——

明日香さんの母である桐田 寿子氏の講演をもとに、私たち一人ひとりにできることを考えます。

2023年11月26日(日) **参加無料**

開催日時	講演	14:00～15:00
	対談	15:00～15:30
	実技講習	15:30～16:00

※終了後、会場ではAED訓練器の体験も可能です。

基調講演

命を守るために
～ASUKAモデルへの想い～

講師/パネリスト

桐田 寿子

ASUKAモデル関係御遺族



対談



パネリスト/コーディネーター

石見 拓

日本AED財団 専務理事
京都大学大学院教授
NPO大阪ライフサポート協会 副理事長
PUSHプロジェクト委員会 代表

パネリスト

島本 大也

日本AED財団
減らせ突然死プロジェクト実行委員
NPO大阪ライフサポート協会
PUSHプロジェクト委員会 委員

開催日時

会場

新大阪ワシントンホテルプラザ
イベントホール レ・ルミエールB

参加方法

会場参加 (定員100名) ※応募多数の場合は抽選となります。	お申込み締切	11月5日(日)
------------------------------------	--------	----------

オンライン参加 (定員なし) Zoom ウェビナー ※「対談」で質疑応答を予定しておりますが、 進行上オンライン参加の方からの質問はお伺いしません。	お申込み締切	11月20日(月)
---	--------	-----------

応募方法

ホームページの応募フォームから
「会場参加」「オンライン参加」の
どちらかを選択のうえ、ご応募ください。主催:公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団 協力:西日本旅客鉄道株式会社
後援:公益財団法人 日本AED財団 NPO法人 大阪ライフサポート協会

□ 基調講演 / 対談パネリスト

講演要約

心臓突然死は、1年間で約8万2千人と増加傾向です。

日本には、AEDが65万台近く設置されていますが、倒れる瞬間を目撃された心停止の中で、AEDによる電気ショックが行われたのは4.1%です。学校で倒れた明日香が私にとって何よりも大切な人だったように、目の前で倒れた人は誰かにとっても大切な人のはずです。命のバトンをつなぐのは、その場にいる人の勇気と行動です。明日香の教訓から生まれたASUKAモデル。ASUKAモデルは心停止でない人に胸骨圧迫やAEDを用いても問題ないことを示し、「まずは行動する」ことを訴えています。救命への願いをつなぎ、救える命を救うために、ASUKAモデルへの想いを皆様の心に届けたいと思います。



桐田 寿子 (ASUKAモデル関係御遺族)

プロフィール

平成23年9月30日、突然死により亡くなった桐田明日香さんの母親で、「体育活動時等における事故対応テキスト」(ASUKAモデル)の関係遺族。文部科学省主催等の学校安全研修会等の講師として、遺族の立場から全国で講演を行う。平成4年埼玉県職員・看護師として入職し26年間勤務。民間の小児科外来勤務を経て、令和2年3月に設立したNPO法人いばらき救命教育・AEDプロジェクト理事に就任。その後、NPO法人ちば救命・AED普及研究会理事、NPO法人つなぐいのちの輪 バイタルネットジャパン さいたまPUSH顧問に就任。更なる救命教育の普及に携わっている。

ASUKAモデルとは

小学校6年生の桐田明日香さんが、駅伝の課外練習中に倒れ救急搬送された後、翌日に死亡するという大変悲しい事故を教訓としてつくられた教員研修等のためのテキストです。「体育活動時等における事故対応テキスト～ASUKAモデル～」により教員研修を充実させ、学校の安全度を高めることを目的としています。教職員はもとより、全国の多くの方々に広く活用されることを期待しています。

□ 対談パネリスト



石見 拓 (コーディネーター)

プロフィール

循環器内科医として研鑽を積む中で、心臓病患者の多くは病院搬送前に亡くなり、病院到着後の治療では救えない事実と直面し、病院前救急医療体制の充実や心肺蘇生普及の重要性を知る。一人でも多く心臓突然死を減らすことを目指し、市民による心肺蘇生やAEDの効果を検証する研究とともに、その普及・啓発活動に力を入れる。



島本 大也

プロフィール

心肺蘇生の教育やAEDの普及、消防の指令員による口頭指導の効果など、病院の外で発生した心停止救命に関する研究を実施するとともに、NPO大阪ライフサポート協会・公益財団法人日本AED財団の一人として研究の結果をもとにした心停止救命の普及啓発を行っている。

□ 実技講習ほか

● 実技講習

セミナーの後半30分に実技講習を行います。

映像と一人1つのトレーニングキットを使って救命処置を体験し、胸骨圧迫やAEDの使用方を身に付けていただきます。

※オンライン参加の方はトレーニングキットの配布ができませんので、座布団等のクッションとカード類2枚をお手元に準備の上ご参加ください。



● AED訓練器と訓練用人形の体験 (希望者のみ)

- ・ 実際場面をイメージしていただけるよう、AED訓練器と訓練用人形を使った胸骨圧迫と電気ショックの体験をしていただくことも可能です。
- ・ セミナー終了後 会場後方に準備いたしますので、お帰りの前には是非実際に触れてみてください。



応募方法

ホームページの応募フォームから **会場参加** **オンライン参加** を選択



JR西日本財団 検索

会場参加の場合

定員100名 応募多数の場合は抽選となります

参加証の送付

11月15日頃に参加証をお送りします

※抽選の結果は参加証の発送をもって代えさせていただきます。

当選されなかった場合でも再応募なしで「オンライン参加」をご案内いたします。
※ハガキ申し込みは対象外とさせていただきます。

セミナー当日

当日は参加証を必ずご持参のうえ、会場にお越しください

オンライン参加 (Zoomウェビナー) の場合

応募者全員にご参加いただけます

参加URLの送付

11月22日までに参加用のURLをお送りします

※当日の詳細についてご登録のメールアドレスに送付します。

セミナー当日

開始時刻までにURLにアクセスし、ご参加ください

※インターネット接続環境が必要です。
※インターネット接続料および通信料はご負担いただけます。予めご了承ください。

※ご応募いただいた個人情報は当セミナーの抽選・案内通知等及び当財団からのお知らせ以外の目的には使用致しません。

会場までのアクセス



新大阪ワシントンホテルプラザ イベントホール レ・ルミエールB

なお、ホームページから応募できない場合は、ハガキに「2023年 安全セミナー 参加希望」と明記の上、①氏名・フリガナ ②郵便番号 ③住所 ④電話番号を記載し、下記の宛先へお送りください。ペア申し込みの場合は同行者の①～④も明記ください。

〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号 JR西日本あんしん社会財団

※ハガキによる応募は「会場参加」の申し込みとして受付し、ご参加いただける方には参加証をお送りします。

お問い合わせ: JR西日本あんしん社会財団 TEL.06-6375-3202 (平日 10:00~17:00)